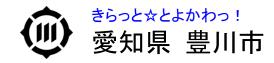
Press Release

記者発表資料



平成28年3月23日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

~「光・緑・人 輝くとよかわ」の実現に向けて~ 未来のとよかわビジョン2025・第6次豊川市総合計画 を策定しました!

現在の第5次豊川市総合計画の計画期間が平成27年度で終了するため、平成28年度から10年間のまちづくりの指針となる第6次豊川市総合計画を策定しました。

第6次豊川市総合計画の概要

計画の構成と期間 (p15)

◆基本構想 目標年度:平成37年度

◆基本計画 計画期間:平成28年度~平成37年度(10年間) ◆実施計画 計画期間:3か年(ローリング方式により毎年度策定)

まちの未来像 (p22)

本市のまちづくりにおいてめざすまちの未来像を「<u>光・緑・人 輝くとよかわ</u>」と 新たに定めました。

まちづくりの基本方針 (p24~25) 人口の見通し (p32~33)

少子高齢化の進行や人口減少への的確な対応と、行政運営の進むべき方向性を、4 つの基本方針として設定し、あらゆる行政分野のまちづくりを総合的に進めていきます。

- ○基本方針1「定住・交流施策を進めます」
- ○基本方針2「シティセールスを進めます」
- ○基本方針3「市民協働を進めます」
- ○基本方針4「行政経営改革を進めます」

本市の総人口は、平成20年12月の183,259人をピークに減少傾向にあります。本計画の最終年度である平成37年度には、174,615人まで減少すると予測されていますが、豊川市人口ビジョン(平成28年3月策定)の目標と整合させ、平成37年における総人口の目標をおよそ178,000人と定めます。

<u>土地利用構想</u> (p23) まちの構造 (p40~43)

拠点とする主要な鉄道駅周辺に行政機関や公共施設などの都市機能をコンパクトに 集約」させるとともに、拠点間と他都市とを道路や公共交通などの軸で結んで「連携」 させることにより、将来にわたって持続可能であり、かつ利便性の高いまちの構造を めざします。 施策の骨組み (p28~29)、 行政分野別計画 (p50~137)

6つの政策分野の全36の施策を体系的・総合的に推進します。

政策1【安全・安心】(8施策)政策2【健康・福祉】(6施策)政策3【建設・整備】(4施策)政策4【教育・文化】(5施策)政策5【産業・雇用】(6施策)政策6【地域・行政】(7施策)

<参考>

新たに設定した施策(第5次総合計画との比較)

政策2【健康・福祉】 施策⑥ 生活自立支援の充実

政策3【建設・整備】 施策② コンパクトシティの推進

政策4【教育・文化】 施策② 青少年健全育成の推進

政策6【地域・行政】 施策③ 人権啓発の推進

施策⑥ 公共施設の適正配置と長寿命化の推進



豊川市宣伝部長 兼おもてな C 部長

Cいなりん。

【お問い合わせ先】豊川市役所 企画部 企画政策課:高橋・鎌田・瀬野 TEL 0533-89-2126 Eメールkikaku@city.toyokawa.lg.jp

